

和歌山大学教育学部

教育実践研究指導センター紀要

No. 8 1998

目 次

<教育臨床・学校教育相談研究プロジェクト>

子どもの新しい(「荒れ」)と教職に関する研究

—小中学校の担任教師調査結果から—……………松浦 善満, 中川 崇…………… 1

子どもの不適応行動を捉える視点について

—県子ども・障害者相談センター電話相談ケースの検討を通して—……………吉田 多恵…………… 25

中学生の学校適応感に関する研究……………大前 泰彦…………… 33

<教育システム改革プロジェクト>

教育実践研究指導センターとの連携による教育改善の試み

—下津小学校における総合的な学習への取り組みと連携の在り方—
……………山中 幸也, 野中 陽一, 一色 秀之…………… 41

<教科教育・授業研究プロジェクト>

速読一、リスニング一、読解一、クローズ・テスト、テープ・ディクテーションの得点から総合英語テ
トの得点はいかに予測できるか……………早田武四郎…………… 57

<一般研究>

「共感」の概念をどう教えるか……………植田 千晶…………… 73

「地球市民」育成の国際理解教育 —冷戦後世界をいかに教えるか—……………出岡 満…………… 113

教員免許状取得希望学生の教育実習後の「大学の授業と教育実習」についての意識
……………今井 敏博…………… 121

教育実習生の実習の前後における実習への意識の変化について

—教員免許状取得が卒業要件となっていないコースの学生について—……………今井 敏博…………… 125

算数・数学への好き嫌いと言欲の変化の原因についての事例研究 —一定時制高校生について—
……………今井 敏博, 吉村晶子…………… 131

戦後早期のミューズ教育思想について

—カルフ教育大学におけるミューズ教育大会(1949/3)を中心に—……………長谷川哲哉…………… 143

化学教育におけるNMR(核磁気共鳴スペクトル)の利用……………楠山 芳章, 根来 武司…………… 157

省略に関する誤用文について —日本語教育の立場から—……………長友 文子…………… 165

研究員・特別研究員制度について………………………… 179